

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公開番号】特開2003-183658(P2003-183658A)

【公開日】平成15年7月3日(2003.7.3)

【出願番号】特願2002-307942(P2002-307942)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 K 19/44

C 0 9 K 19/30

G 0 2 F 1/13

【F I】

C 0 9 K 19/44

C 0 9 K 19/30

G 0 2 F 1/13 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月21日(2005.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

式中、

R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>、R<sup>4</sup>およびR<sup>5</sup>は、相互に独立して、1～7個の炭素原子を有するアルキル、アルコキシ、フッ素化アルキルまたはフッ素化アルコキシ、2～7個の炭素原子を有する、アルケニル、アルケニルオキシ、アルコキシアルキルまたはフッ素化アルケニルであり、

X<sup>1</sup>、X<sup>2</sup>、X<sup>3</sup>およびX<sup>5</sup>は、相互に独立して、F、C<sub>1</sub>またはそれぞれ炭素数1～4個を有するフッ素化アルキルまたはフッ素化アルコキシであり、

好ましくは、X<sup>1</sup>およびX<sup>5</sup>は、相互に独立して、FまたはC<sub>1</sub>であり、最も好ましくはFであり、および

X<sup>2</sup>およびX<sup>3</sup>は、相互に独立して、FまたはC<sub>1</sub>であり、最も好ましくはC<sub>1</sub>であり、

、X<sup>4</sup>は、それぞれ1～4個の炭素原子を有するフッ素化アルキルまたはフッ素化アルコキシであり、好ましくはOCF<sub>3</sub>またはOCF<sub>2</sub>Hであり、